

事業名	事業の概要及び今後の方針	担当課	ライフシーン
多摩市公園施設長寿命化計画	市内の公園は、多摩ニュータウン事業により集中的に整備され、開園から30年以上経過している公園が全体208箇所内、約65%以上を占めています。今後の公園施設の老朽化が急速に進行する状況を踏まえ、維持管理（マネジメント）を適正化するため財政状況を考慮し、予算の平準化を行いながら公園利用者の安全・安心確保を行いつつ、市内の公園を順次地区毎に老朽化した遊具等の更新を行っていきます。 <u>更新にあたっては、障害の有無に関わらず全ての子どもたちが共に遊び共に学べることを目指す視点をもって行います。</u>	公園緑地課	生きる 育つ 遊ぶ

施策3-②-2 安全・安心なまちづくりの推進

子どもを交通事故や犯罪等の被害から守り、安全を確保するためには、警察をはじめとする関係機関・団体や地域と一体となって協力し、安全体制・防犯体制を整備する必要があります。

地域の実情に即し、子どもの視点に立った交通安全対策や犯罪被害防止活動を推進するとともに、交通事故や犯罪等の防止に配慮したまちづくりを推進します。

事業名	事業の概要及び今後の方針	担当課	ライフシーン
通学路安全対策事業	小中学校の通学路における児童・生徒の安全確保を図るため、学校、警察、道路・公園管理者、教育委員会の合同で、通学路の点検を実施し、関係機関で協議のうえ必要な安全対策を図ります。 また、子どもたちの安全と安心の確保に積極的に関わろうとする意識啓発を図ります。	道路交通課 公園緑地課 学校支援課	生きる
生活・交通・災害安全教育の実施	全ての子どもたちに、危険を予測し回避する能力と、他者や社会の安全に貢献できる資質や能力を育むため、日常生活や様々な交通・災害場面における危険とその対処について、安全教育を推進します。とりわけ、交通安全教育においては、幼児・小学1・2年生を対象とした交通公園での安全教室や、児童館・学童クラブ・幼稚園・保育所・老人クラブ等への出張型の安全教育、さらには、中学生を対象としたスタントマンによる疑似体験型の安全教育を実施し、生涯にわたって自ら安全を確保できる力を育みます。 また、総合防災訓練へ中学生の参加や小学生以下を対象とした東京消防庁立川防災館への親子バスツアーなどを実施して、子どもたちの防災意識の向上を図ります。	防災安全課 子育て支援課 児童青少年課 道路交通課 教育指導課	学ぶ
自主的な防犯活動団体の推進	「自分たちのまちは自分たちで守る」という共助の精神のもと、多摩稲城防犯協会を中心とした自主的な防犯ボランティア活動団体の結成及びネットワーク化を促進するとともに、警察と協働して、犯罪の発生状況の提供や防犯対策などに関する出前講座を実施し、安全で安心なまちづくりを推進します。 また、既に結成している防犯ボランティア団体に「安全安心ネットワーク」の団体登録の促進を図りながら、新支部結成の推進を図ります。	防災安全課	生きる つながる